

2015 → 2016 → 2017 → 2018 2019 2020

NHK 経営計画

2015-2017年度

<国際放送関係部分抜粋>

信頼をより確かに、未来へつなぐ創造の力

日本放送協会

※特記がない場合、本計画は、公表日現在の放送法などの制度に従っています。

※本計画は、社会・経済情勢の変化などに応じ見直します。また、放送法の規定により、各年度の計画は、収支予算・事業計画の国会承認をもって確定されます。

重点方針

2. 日本を世界に、積極的に発信

- 人や情報の国境を越えた交流が加速し、国際化が飛躍的に進む中、「信頼される公共放送」として、正確な情報や多彩な番組などコンテンツの積極的な発信によって、政治、経済、社会、文化など、さまざまな分野で、国際社会の日本への理解を促進し、日本と世界をつなぎます。

重点事項と主な施策

①「信頼される国際放送」として、日本を世界に、発信を強化

- 英語によるテレビ国際放送「NHKワールドTV」は、北米とアジアを重点地域と位置づけ、「見たくなる国際放送」をめざして、視聴意向などを把握して、ニュース・番組や編成を充実・強化
 - ・ 大型ニュース番組や現地制作の大型討論番組を新設
 - ・ 観光、食、ファッション、アニメ、先端技術など、日本の文化、産業、科学技術などを多彩に発信
 - ・ 国内で放送する番組の英語化を進め、日本の魅力や姿を積極的に発信
 - ・ 「NHKワールドTV」の認知度向上のため、重点地域などでのプロモーションを強化
 - ・ 国内外の取材・制作体制の強化や日本国際放送（JIB）をはじめとする関連団体との連携の強化などを通じて、実施体制を強化
- 「NHKワールド」のウェブサイトを更新し、国際放送の主要番組のビデオ・オン・デマンドサービスの導入やウェブニュースの多言語化の充実など、インターネットの発信と普及活動を強化
- 受信環境の整備を効果的に実施

● 重点地域での国際放送の強化の取り組みなどを評価する指標を導入・活用



重点方針 2 日本を世界に、積極的に発信

② 国際戦略を強化し、コンテンツ展開など、さまざまな分野で世界に貢献

- 質の高い大型コンテンツの国際共同制作、国際版の制作や販売、優れた放送技術の普及など、さまざまな形での国際展開を、NHKと関連団体が連携して積極的に推進
- 国際マーケットを意識した制作手法の開発など、国際展開を強化するための体制整備を推進
- 自然、科学、防災、教育などの放送ジャンルや放送技術など、NHKの得意分野を生かし、国際会議や研修などを通じて世界に貢献
- 世界の放送局や関係機関と連携して、映像アーカイブの保全や利活用など、文化的な貢献を強化
- NHKの国際化への対応を進め、国際情報の収集と戦略開発への反映、国際人材の育成、NHKブランドの積極発信などを推進

NHKの得意分野を生かし、世界に貢献



創設 50 年を迎える教育コンテンツの
国際コンクール「日本賞」



海外のプロデューサーを招いた企画会議



海外の放送局での技術指導